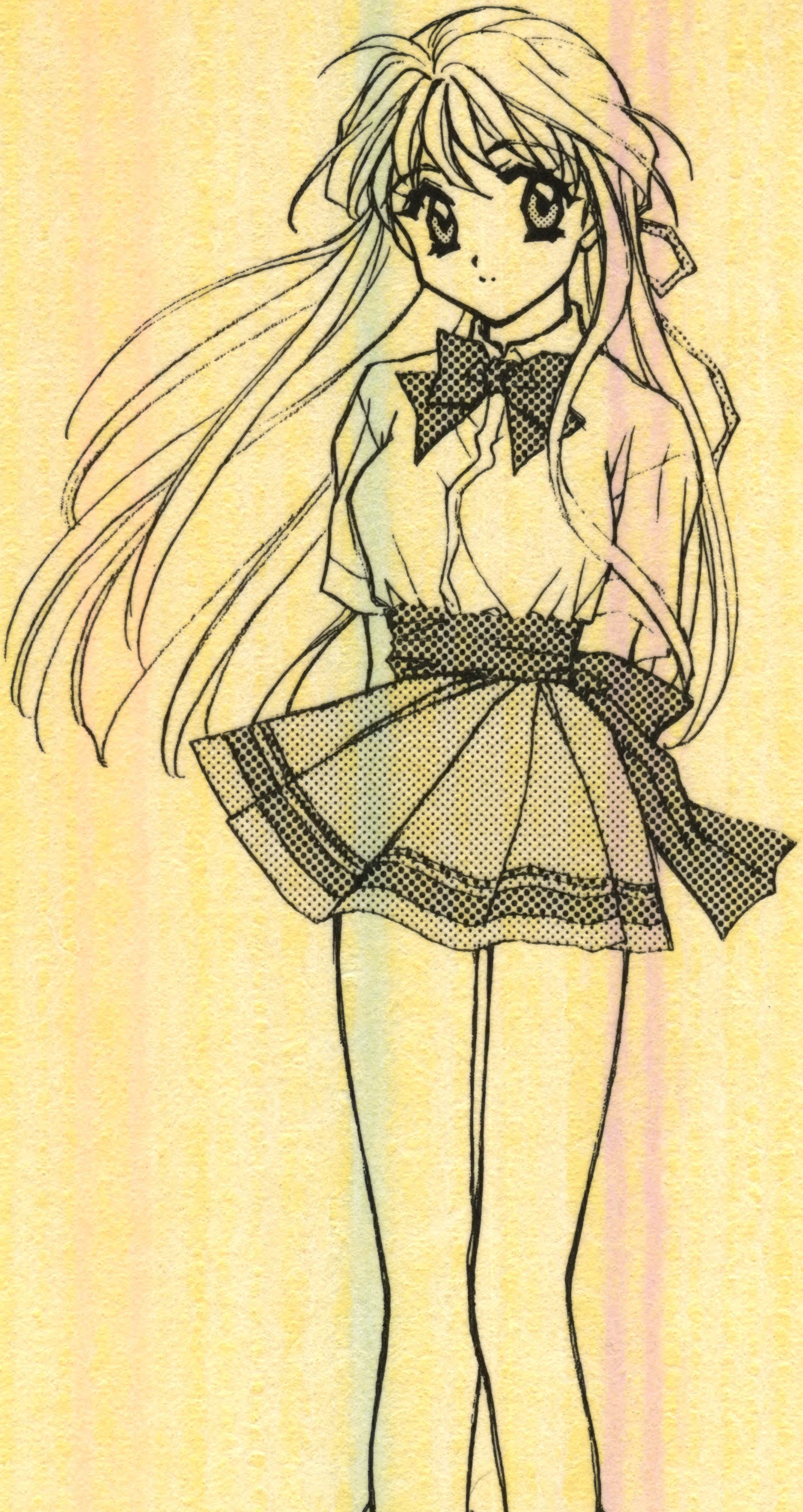
恋せよ乙女



さみしい注意書き‥‥

AYA KADOI PRESENTS

恋せよ乙女

JODANJANAIYO!

コミックガム
読者プレゼント用
直筆テレホンカード。

こんにちは。門井亜矢です。コピー誌ですよ〜が久しぶりですね、ふ〜ん
ハンドメイドっていうのは。今回、ど――しても本を出さねばならなくって、でも入稿
できなくって、（仕事がズレこんでしまって、1日半しか同人誌を作る時間がとれなかったのよ〜!!）このような
形をとらせていただきました。5/4分はコピーだけど、それ以降分はちゃんとオフセッ
ト印刷します。オフの方がいい〜、という方は後日、コピー（この本）を持ってきて下されば
おとりかえします。（ただし在庫のあるうちに来てね♥）　さて！4/25下級生のSS版が発売され
たのですが、もう、プレイはされましたでしょうか？声が入るっていうのはすごい力ですね。
サクサク進められなくって（声をしっかりきいちゃうから）時間がかかるんですが、それでも
そのスピードで続けています。みこちゃんのあのトロい声が気に入っているのだ！
漫画なし、のとりとめもない本なんだけど、たまにはいいよね〜。
1997.5.4 門井亜矢

MAYUMI

パソコン版の方で、どうもデッドフラグがたってしまったようで、真由美とあうと、「世間話」のコマンドしか出なくって、しかも、それを選ぶと(選ぶもなにも、それしかないのだッちくしょうッ)悪態ついちゃって、怒って別れるパターンばかりだった為、眼中になかったのだが、SS版で仲良くなってしまいました。はっはっはっ。良い娘じゃのう。自宅前の会話の終りが、ゴハン作んなくっちゃいけないから、ていうのが「いいぜ真由美♥」なのだ。と、いうわけで、エプロン姿の真由美です。真由美のエンディングはおススめです。あのCGすごく好きー♥。……それとね、真由美の弟もすき♥

REIKO

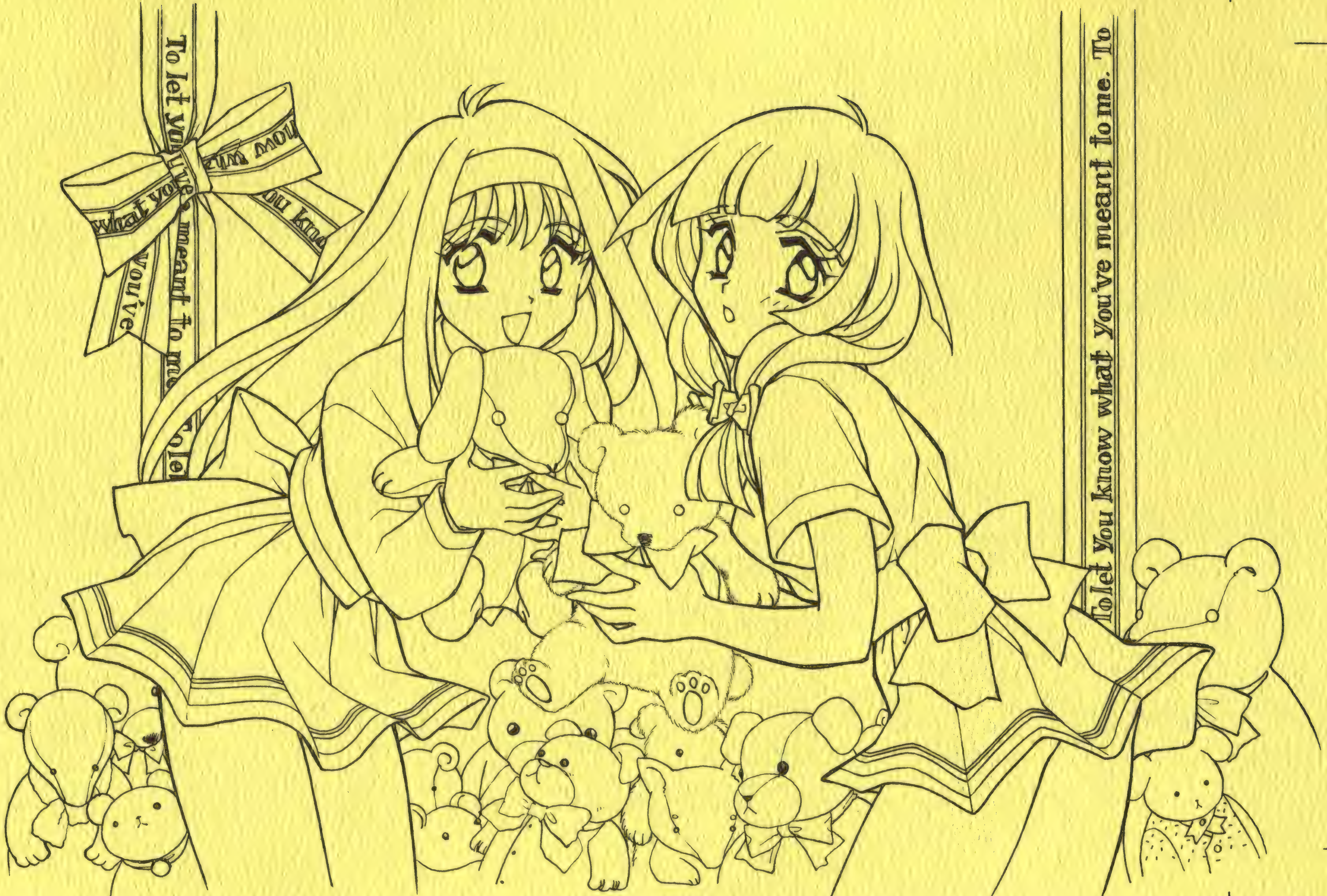
麗子様だ。何も知らない一般ユーザとしてSS版をやるのだッ。(CGもイベントもなーんも、どこに出るか知らない、と思ってプレイするの)と思っていたのに、麗子と定岡が、寮の前でまっているイベントを見のがしてしまった為、やり直しました。ああ、やはり、どこに何があるとか知っってちゃだめよッ。麗子トラップだったなぁ。門井の願いとしては、自分とハッピーエンドにならなかった場合は、定岡とくっついて欲しいと思うんですけど…ダメか〜!? お嬢様はいつしか、ずっと自分だけを守ってくれていた、おつきの者とくっつくという昔ながらのパターンが私は好きなのだ!! パターンは気もちが良いからパターンとなる程続くのだ。気持ち良くなろう。定岡×麗子だ!!

そうそう、麗子は金髪じゃありません。お嬢様ってことで、黄色っぽくぬってあるんだけどね。ありゃ金髪じゃないのッ。日本人だよ、バリバリの。どこかの雑誌で、金髪とかかかれちゃって、このーッ!! じゃあ、緑色とかピンクはなんだっつうのよ。色をどう受けとめるか、という感覚がない人が記事をかいているのでビックリしたのだ。絵をまともに受け取ったらコワイことになってしまうぞ。パヌッパのサたーちゃんコワイぞ。…?

麗子の卯月町レディースにからまれるところのレディースの彼女たち…。下級生の制服なので すごみが なくって笑える。すまん。私のせいだ。

NANA

「愛ちゃんの水着って以外とダイタンですよねー」と、よく言われるんですが、実はあれは、奈々用にデザインしたものなのだ。でも奈々ってばスクール水着になってしまったので、愛ちゃんにまわしました。奈々用だったから、下の方もフリフリしているの。(立ちだとみえないのよねー)
スクール水着でデートに行くやつはいないッとさわいだのだが、きいてくれなかった。説得されてしまったのだッ。いや、私だってわかるのだ。スクール水着がどれほどのパワーを持っているかなんてことはッ。あれは犯罪なのだ。(しかも、オヘソのあたりの影がなー、いやらしいよなー。) でもッ、男といっしょの時に奈々は着ないだろう!? 男をハメる為に着るような脳ミソは奈々は持ちあわせてはいないはずだ。奈々はフリフリ〜。今でも私はうったえている。奈々はフリフリ〜。



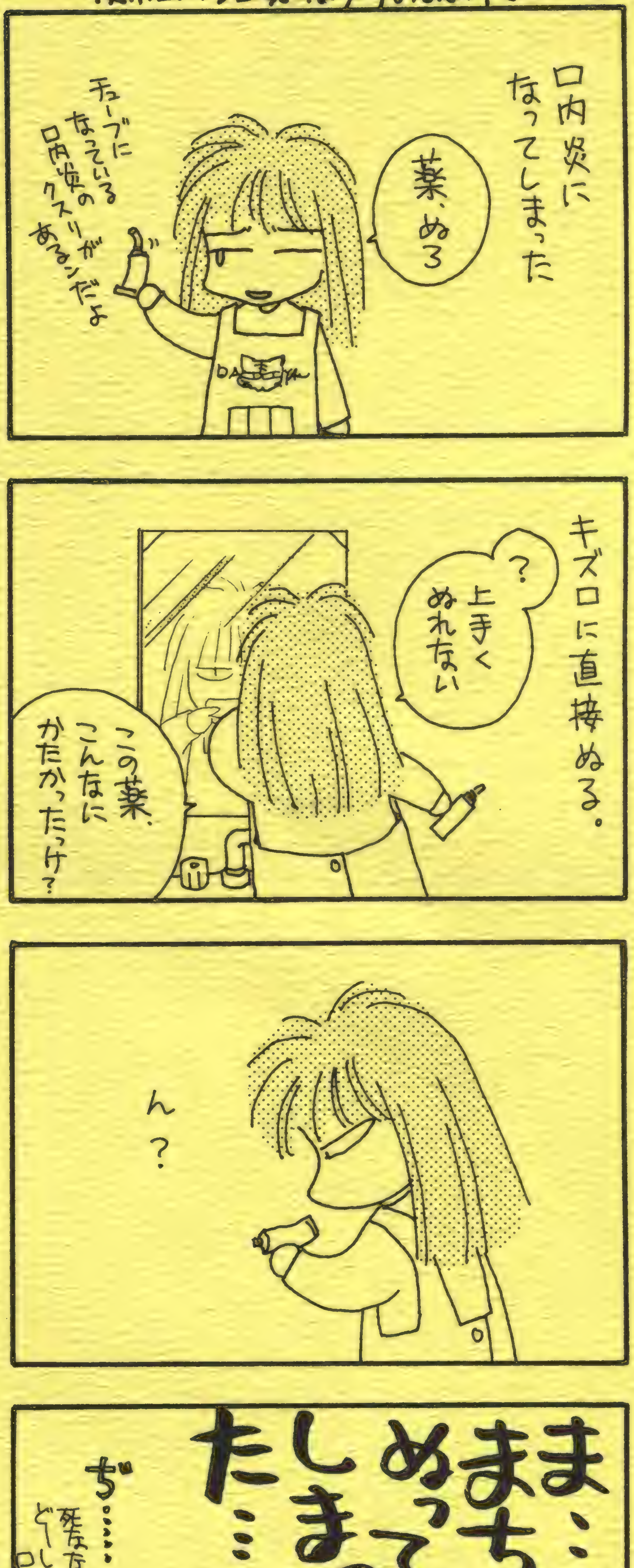
前につかった原画。みこのオシリがポイント。

TINA

その昔、オリジナル漫画（たしか24ページもの）を描いた時に生まれたのがティナの原形。今回、この本を作るにあたって、スケッチブックをパラパラとやっていたら、それのラフと字コンテが出てきたので、ラフをお見せいたします。トーンをはる肌（小麦色ということ）って好きなのだ～♥ この漫画はムービックから出版された…本のタイトルはたしかEGだったような気がする…女の子本でした。なにやらレズってのがテーマだったあやしい本である。つらかったな。Hはないけどレズ…。女の子が描きたくて受けた仕事だったけれど、話を考えるのにひーひー言っていたおぼえがある…。仕事は良く考えてから受けた方がいいな。反省。
しかし、今も何も考えずに仕事を受けています。と、いうより自分の知らないトコロで仕事が発生していて、ただひたすらそれをこなしているっていうのが本当です。おもしろいからいいんだけどね。

SS版下級生のティナの声、どうでしたか？ティナは平野文でしょ～という声もSS版が出る前にきいたんですが、あんたそりゃちがうよ。というのが私の意見です。ティナはラムちゃんじゃないんだから～ってのもあるけど、原作ファンの門井としてはラムちゃんの声は平野文じゃないのだ。だから、もしラムちゃんの声が納得のゆく声だったとしたら、それと同じ人がティナでもいいと思う。ティナはラムちゃんじゃないけれど、イメージは似てるからね。
SS版下級生のティナ…。おい、ティナ、そんなになれなれしいか、おまえは──ッ。というのが感想です。いや、いいのだ。オイラはただの原画描きだ。何も言うまい。声について感想をおきかせ下さい。他の人の意見がききたいのだ。手紙下さい。

使用上の注意は必ずお読み下さい

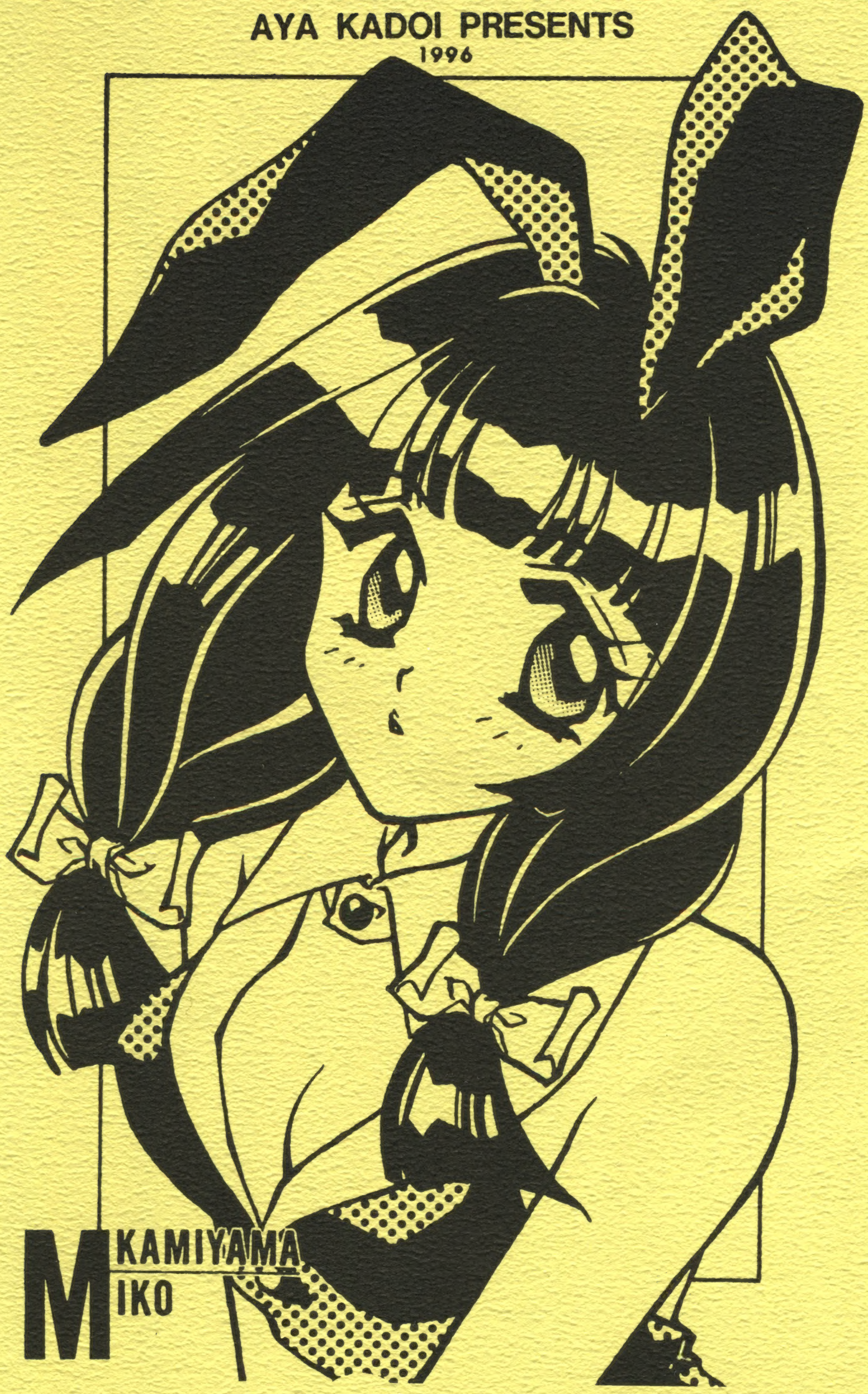


修羅場だより。

こんなカンジの4コマと、下級生ネタの4コマをサターンマガジンに隔週で連載させてもらってます。この本用に下級生ネタの4コマを描いたのだけど、連休あけにサタマガの〆切があるので、そちらにまわすことにしました———。ようするに、今の私の仕事というのは、あまり同人誌でやっていることとかわらんということですな。……そうか、だから久しぶりに同人誌を作ろうと思ったらネタがなかったのか。。とっといたネタを仕事として使っていたんだな。不覚〜。。

お兄さまとわたくし

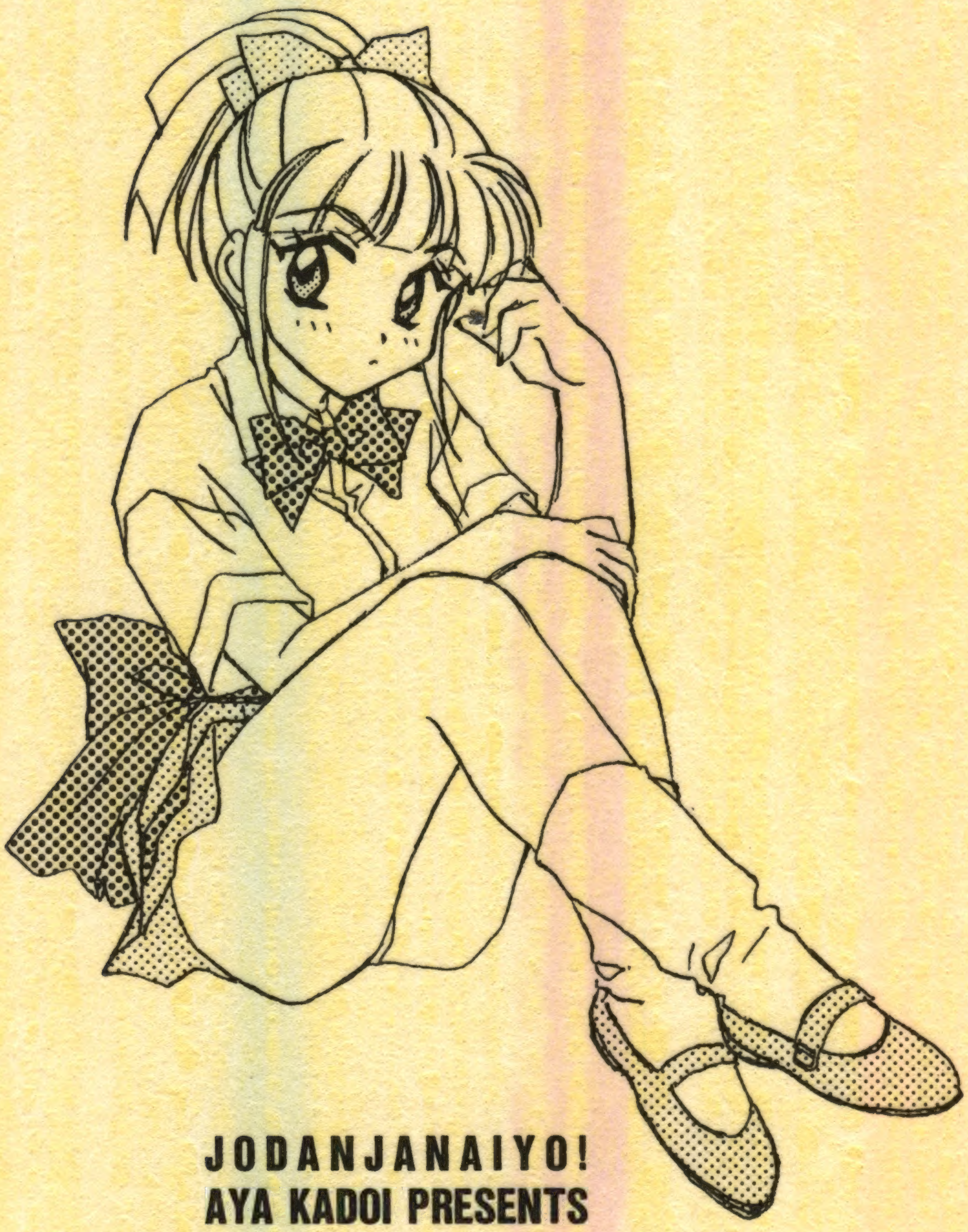
日常の事(しかしゲームがメイン)を書いた修羅場だまり4コマじゃないバージョンをテックサターンに描きました。みてね。コミックガムの連載も4ページだし、なんだか近ごろショートショート作家なのだ。腰をすえて漫画って描いてないです。
私、子供のころから漫画を描いて生活した〜いと思っていたんですけど、なんだか、今、漫画もイラストも描いているけど、子供の頃に思っていたのとは違う気がする。
時代の流れなのかなァ。なんか違う。



'96秋. テレカ用イラスト

最後までおつきあいして下さり、ありがとうございました。徒然なるままに描いた本ですね。あと、いつもは同人誌なんだから元(下級生のゲーム)といっしょこたに考えてくれるな、と、うったえておりますが、この本は下級生の原画描き、として出しちゃってます。すごいラフな本ですけど、描きたいことや書きたいことがこういう形だからこそかけてしまったように思います。「出さなければいけない」という、私の同人誌のあり方に反する形なので、仕事の類でやったっていうのもあるなァ。どこまで書いていいのかなーって考えながらやっていますからね、いつもは。内情しらない、という同じフィールドに立って描くのが同人誌だろーッと考えているので。でもそれは大変なのだ。足かせだった。……ちょっと考えよっと。

奥付▶1997年5月4日発行 〒170 東京都豊島区東池袋1-47-1 康伸ビル1F
大栄堂印刷内 冗談画報係 ▶発行者 門井亜矢 <サークル 冗談じゃないわっ!>



JODANJANAIYO!
AYA KADOI PRESENTS